

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
32022	X-21-B-3-320226	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択	4年	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	4年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	4年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	
ロシア語7b	ライーサ ブラール			【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	

授業目的

ロシア語会話における新しい文法形態、語彙、その利用について学習する。コミュニケーションと音の技能、ロシア語の会話を聞き理解する能力を向上する。日常会話に関連した短い文の読み書き能力を発展させる。いくつかのロシアの象徴と生活習慣を学習する。毎回、時間を割いて映画、歌、アニメ、現代ロシア文化を紹介する。

各回毎の授業内容

第1回 【授】テキスト第8課(2) ダイアログ、会話練習 【前・後】予習・復習1時間 第2回 【授】テキスト第8課(4) 文の読み、翻訳 【前・後】予習・復習1時間 第3回 【授】テキスト第9課(2) ダイアログ、会話練習 【前・後】予習・復習1時間 第4回 【授】テキスト第9課(4) 文の読み、翻訳 【前・後】予習・復習1時間 第5回 【授】ビデオ 【前・後】レポート 第6回 【授】テキスト第10課(2) ダイアログ、会話練習 【前・後】予習・復習1時間 第7回 【授】テキスト第10課(4) 文の読み、翻訳 【前・後】予習・復習1時間 第8回 【授】テキスト第11課(2) ダイアログ、会話練習 【前・後】予習・復習1時間	第9回 【授】テキスト第11課(4) 文の読み、翻訳 【前・後】予習・復習1時間 第10回 【授】テキスト第12課(2) 練習問題 【前・後】予習・復習1時間 第11回 【授】ミニテスト 【前・後】予習・復習1時間 第12回 【授】テキスト第1課(1) 電話で話す 文法 【前・後】予習・復習1時間 第13回 【授】テキスト第1課(3) 練習問題 【前・後】予習・復習1時間 第14回 【授】テキスト第3課(2) 練習問題 【前・後】予習・復習1時間 第15回 【授】 レポート準備 【前・後】予習・復習1時間 第16回 【授】学期末レポート 【前・後】レポート作成2時間
--	---

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							65
授業態度・授業への参加							15
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

授業内小テストやレポートのフィードバックとして全般的な講評を行う。

教科書参考書

A. ディボフスキー、北岡千夏「会話で学ぶロシア語」 中級1 フェニックス出版 2004
 A. ディボフスキー「会話で学ぶロシア語」 中級2 フェニックス出版 2002 (プロジェクト)
 会話編等のプリントを教員が配布する

受講に当たっての留意事項

欠席率が授業数3部の1を超えると受験資格がなくなる。宿題が毎回出る。

学習到達目標

ロシア語の高度な文法とロシアの知識を習得し、会話能力を身につけること。高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄し、国際社会なる多文化状況にあってポジティブに協動的にネットワークを拡張していく意欲と能力を獲得すること。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習